


# キャリアアッププログラム2016（3学期）講座シラバス

【ステップアップ科目】

科目名	時代を読み解くための経済統計	
副題	経済統計を使った、応用的なデータ分析を仕事に活かしたいあなたのために	
受講対象者	「確率・統計入門」（1学期）、「確率・統計の基礎」（2学期）をベースとしています。統計分析やEXCELを基本としたPC操作も含んでいるので、難解なイメージを持ってしまいかもしれませんが、初学者にもできるだけ易しく進めていきます。	
講座概要	ここ数年、空前の「統計学」ブームとなっています。しかし、統計学とは難しいそうだとか、どう活用したらよいかとか、なかなか身近なものにするには距離はある人も多いと聞きます。EXCELなどでグラフを作成する人が得意な方もいらっしゃるでしょう。しかし、グラフから情報を読み解くだけではその一角を見ているに過ぎず、本質まで理解するには程遠いのです。このプログラムを通じて、一步前に進んだ統計手法を身につけ、経済統計を身近な存在にしてみませんか？	
到達目標	1. ニュースで取り扱われている経済統計の理解を深められるようになります。 2. PC（特にEXCEL）の操作をしながら、経済統計の本質を知ることができます。	
授業計画 および開講日	第1回 1/20(金)	「確率・統計」の復習 ～分布の形・平均・標準偏差・相関係数・確率分布～
	第2回 1/27(金)	経済分析の基本中の基本「国内総生産（GDP）」を理解しよう① ～三面等価の原則・名目と実質・年データと四半期データ～
	第3回 2/3(金)	経済分析の基本中の基本「国内総生産（GDP）」を理解しよう② ～経済成長率・寄与度・寄与率～
	第4回 2/10(金)	「ケインズ型消費関数」を実際に求めてみよう ～回帰分析の基本・可処分所得・消費支出～
	第5回 2/17(金)	「見せかけの回帰」に惑わされるな！ ～回帰分析の応用・t検定・時系列分析への誘い～
	第6回 2/24(金)	シミュレーションで生み出したデータから有意な「回帰」結果が出る「怪奇」！ ～回帰分析の応用・全体のまとめ～
授業の形式	座学と演習併用	
授業の進め方	前半では、経済統計を理解するための理論的な解説をします。 後半では、PCを実際に操作しながら、統計分析の基本をマスターしていきます。	
教材などの 追加負担	【PCは各自でご持参ください】 教材の負担はありません。授業プリントの配布をします。 過去に「確率・統計入門」、「確率・統計の基礎」を受講されていた場合は、指定されていた教科書や授業プリントを持参いただければより理解度が深まると思います。	
受講者への メッセージ	経済統計に関する時事的な話題があれば、新聞やニュースなどを参考にしながら、受講者の「知りたい」情報を提供していきます。そのためにもたくさんの質問や疑問を投げかけてください。	
講師紹介	<p>貫名 貴洋 （かんめい たかひろ） 経済学部 メディアビジネス学科 助教</p>  <p>1972年広島県生まれ。2001年広島経済大学大学院経済学研究科博士課程満期退学。修士（経済学）。2002年経済学科着任、2011年メディアビジネス学科移籍。2009年ガジャ・マダ大学（インドネシア）客員研究員。2011年より本学内に設置されているコミュニティFMラジオ「FMハムスター」のNPO法人理事を務める。</p>	